

# FAX番号別に振り分けを行う (転送して紙排出) ナンバー・ディスプレイ契約がある場合

## 概要

このサポート情報では弊社複合機を利用してファクス受信文書を相手の発信者番号ごとに各親展ボックスに振り分けて蓄積し、他のファクスへ転送する設定方法を記載します。500件まで登録できます。

※G3IDとは、相手側ファクス機に任意で登録されているファクス番号です。

着信番号と異なる場合があります。

- ・電話番号/G3ID別ボックスセクター
- ・受信回線別ボックスセクター

両方使用した場合は、電話番号/G3ID別ボックスセクターの振り分けが優先されます。

## 設定内容

電話番号別にファクス受信文書を印刷する

※他の転送設定と合わせてご利用ください。

## 対象機器

ApeosPort-VII / DocuCentre-VII

ApeosPort-VI / DocuCentre-VI

ApeosPort-V / DocuCentre-V

ApeosPort-IV / DocuCentre-IV

お使いの機種またはオプションの装着状況によって、

表示される項目が異なることがあります。

## 事前準備 (次ページ設定前に必要な作業)

参考情報:

[機械管理者IDがわからない](#)

## 設定手順

1. [ 認証ボタン ]を押します。または[ 一般ユーザー ]ボタンを押します。

ApeosPort-VI / DocuCentre-VI以前



ApeosPort-VII / DocuCentre-VII



2. 数字ボタン、または表示されるキーボードを使って、  
機械管理者IDを入力し、[ 確定 ]を押します。



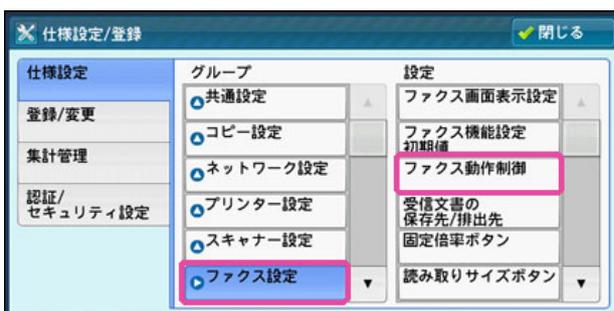
補足

パスワードの入力が必要な場合は、機械管理者IDを入力したあと[ 次へ ]を押し、パスワードを入力します。

3. メニュー画面の[ 仕様設定/登録 ]を押します。



4. [ ファクス設定 ] > [ ファクス動作制御 ] を押します。



5. [ 電話番号/G3ID 別ボックスセクター ] > [ 確認/変更 ]を押します。

項目を選択して[確認/変更]を押してください。 機械管理者

ファクス動作制御 閉じる

設定項目	現在の設定値
29. 左右わく消し量	2mm
30. 8.5×11"□原稿のA4□縮小	しない
31. 写真画質の擬似階調方式	誤差拡散
32. 回線1付加サービス	なし
33. 電話番号/G3ID別ボックスセクター	無効
34. ボックスセクター優先度	ダイヤルイン優先
35. 受信回線別ボックスセクター	無効

ページ 5/7

確認/変更

6. [ 有効 ] > [ 決定 ]を押します。

機械管理者

35. 電話番号/G3ID別ボックスセクター 取り消し 決定

無効

有効

7. [ 回線1付加サービス ]を押します。

項目を選択して[確認/変更]を押してください。 機械管理者

ファクス動作制御 閉じる

設定項目	現在の設定値
29. 左右わく消し量	2mm
30. 8.5×11"□原稿のA4□縮小	しない
31. 写真画質の擬似階調方式	誤差拡散
32. 回線1付加サービス	なし
33. 電話番号/G3ID別ボックスセクター	無効
34. ボックスセクター優先度	ダイヤルイン優先
35. 受信回線別ボックスセクター	有効

ページ 5/7

確認/変更

8. [ 電話番号/G3ID 別ボックスセクター ]を押します。

機械管理者

受信文書の保存先/排出先 閉じる

電話番号/G3ID別ボックスセクター

受信回線別ボックスセクター

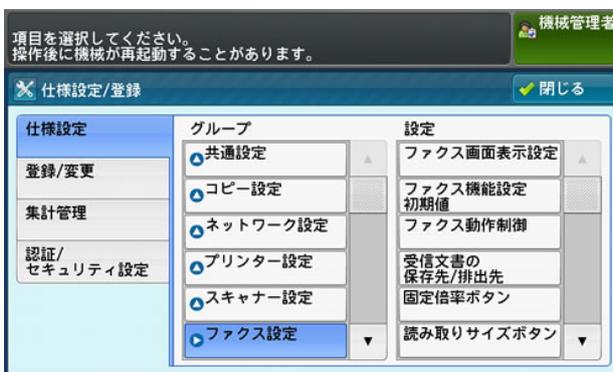
受信回線別排出先

5. 発信者電話番号 [ あり ] を選択して [ 決定 ]を押します。

※ダイヤルインサービスをご利用の場合はダイヤルイン [ あり ] を選択します。



7. [ 受信文書の保存先/排出先 ]を押します。



8. [ 電話番号/G3ID 別ボックスセレクトター ]を押します。



9. 登録したいボックスセクター番号を選択し、[登録/変更] を押します。

### 補足

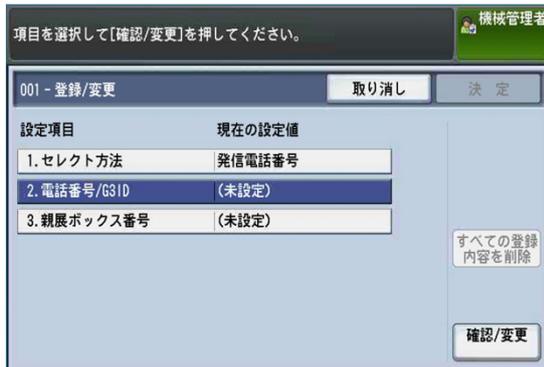
[表示開始番号] に3桁のボックスセクター番号を入力すると、画面の一番上に入力したボックスセクターが表示されます。

10. セレクト方法を選択し、[確認/変更] を押します。

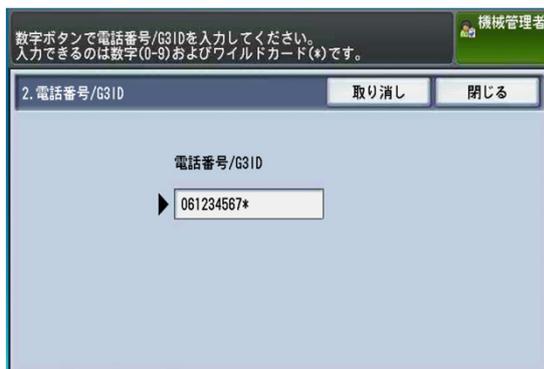
11. [発信電話番号]を選択し、[閉じる] を押します。

※ダイヤルインサービスをご利用の場合は[ダイヤルイン] を選択します。

12. [ 電話番号/G3ID ]を選択し、[ 確認/変更 ] を押します。



13. 振り分ける電話番号を、20桁以内で入力します。



\* (ワイルドカード) を使用すると、電話番号の先頭から確認します。たとえば、「03\*」と入力すると、「03」で始まる電話番号の文書を、指定した親展ボックスに蓄積します。

\* (ワイルドカード) を使用しないと、電話番号の末尾から確認します。たとえば、「1234」と入力すると、下4桁が「1234」の電話番号の文書を、指定した親展ボックスに蓄積します。

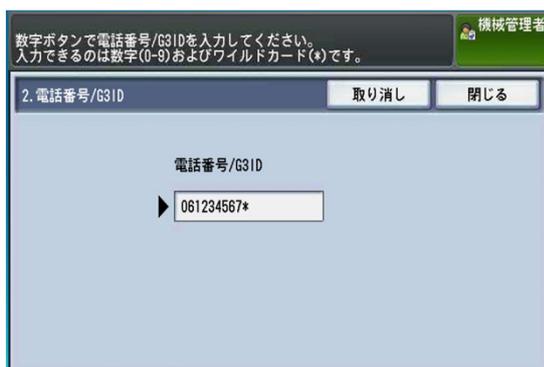
**注記** \* (ワイルドカード) は、1桁めには設定できません。

#### 補足

ボックスセレクト番号が小さい順に振り分け内容を確認し、文書を蓄積します。

そのため、小さい番号に、より詳細な電話番号を登録しておくこと、意図した振り分けができます。

14. [ 閉じる ] を押します。



15. [ 親展ボックス番号 ] を選択し、[ 確認/変更 ] を押します。

16. 事前準備で作成した3桁の親展ボックス番号を指定します。  
指定した親展ボックスに文書が蓄積されます。

17. [ 閉じる ] を押します。

18. [ 決定 ] を押します。

19. 番号を追加する場合は作業を繰り返します。終了する場合は [ 閉じる ] を押します。

No.	セレクト方法	電話番号/G3ID	親展ボックス番号
001	発信電話番号	0612345678	050
002	(未登録)		
003	(未登録)		
004	(未登録)		
005	(未登録)		
006	(未登録)		
007	(未登録)		

20. [ 閉じる ] を押します。

電話番号/G3ID別ボックスセクター     受信回線別ボックスセクター     受信回線別排出先

21. [ 登録/変更 ] を選び、[ ボックス登録 ] を押します。

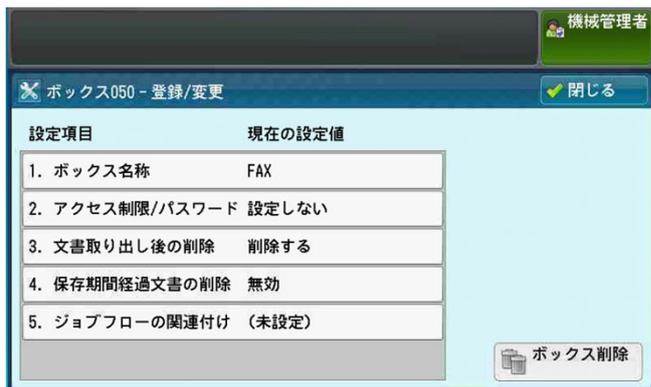
グループ

- ボックス登録
- ジョブメモリー登録
- ジョブフロー登録
- ジョブフロー検索キーワード登録
- 宛先表登録 (短縮宛先登録)
- 宛先グループ登録

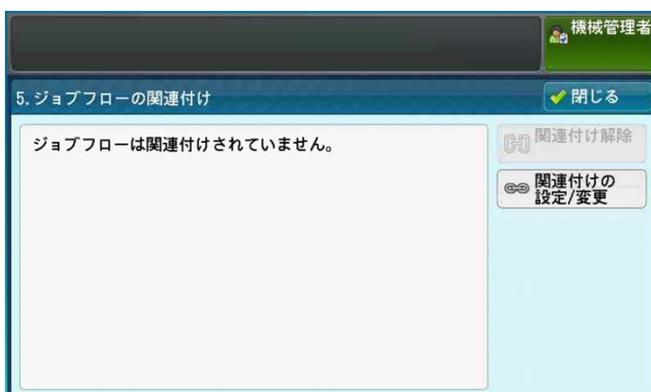
22. 事前準備で作成したボックスを押します。

No.	ボックス名称	所有者
050	FAX	
051	(未登録)	
052	(未登録)	
053	(未登録)	
054	(未登録)	
055	(未登録)	

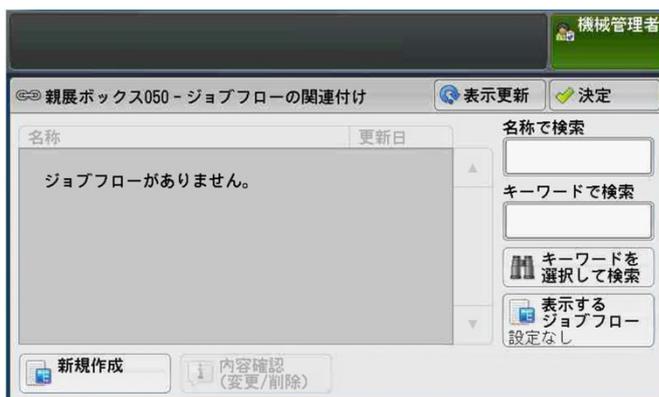
23. [ ジョブフローの関連付け ] を押します。



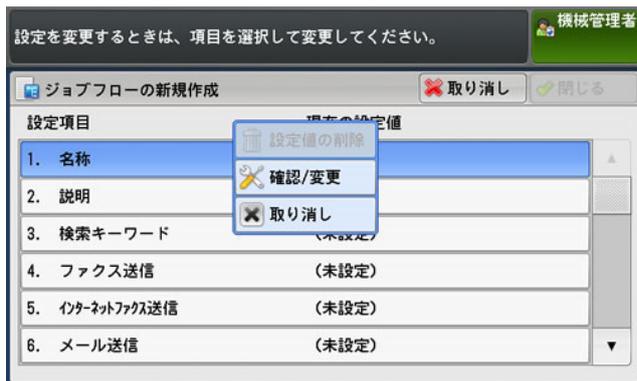
24. [ 関連付けの設定/変更 ] を押します。



25. [ 新規作成 ] を押します。



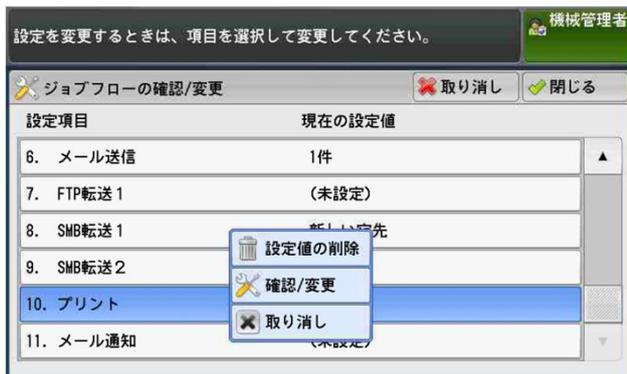
26. [名称] を選び、[確認/変更] を押します。



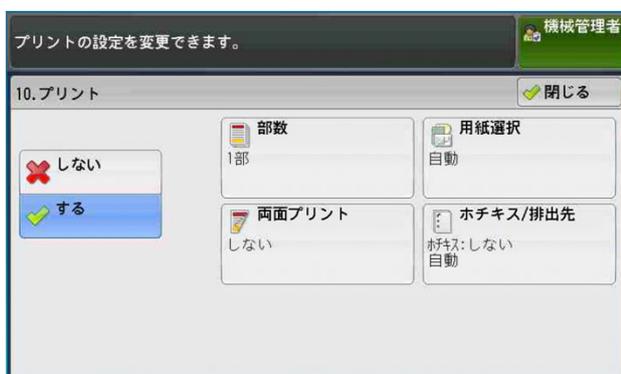
27. キーボードを使用して、ジョブフローの名称を入力し、[決定] を押します。



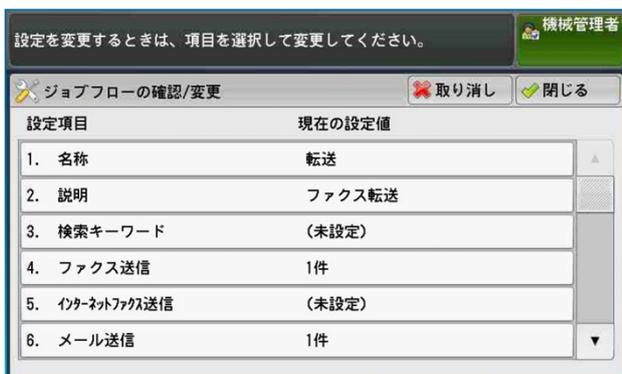
28. 転送時に紙にプリントする場合は[ プリント ]を選択し、 [ 確認/変更]を押します。



29. [ する ]を選択し[ 閉じる ]を押します。



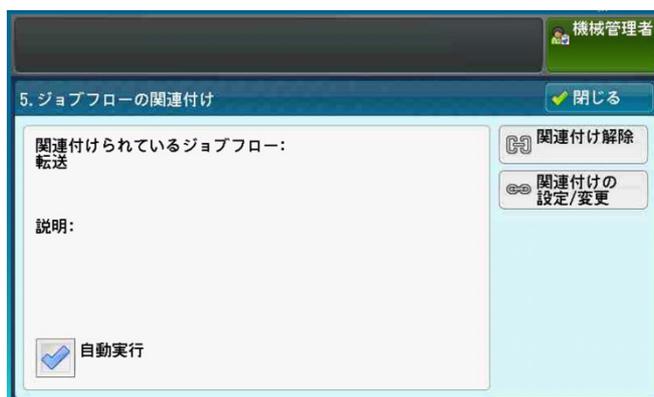
30. [ 閉じる ]を押します。



31.[ 閉じる ]を押します。



32. [ 自動実行 ] にチェックを入れて[ 閉じる ]をメニュー画面に戻るまで押します。



33. [ 認証ボタン ]を押し、機械管理者モードを解除します。  
または左上機械管理者を選択しログアウトします。



34. 以上で設定完了です。

## 関連情報

[コンタクトセンターのよくあるお問い合わせ](#) [パソコンの設定について](#)

[受信したファクスをメールやサーバー、別のファクスへ転送したい\(ペーパーレスファクス\)](#)

本文書は富士ゼロックスブランドの商品を含みます。  
富士ゼロックスブランドの商品は、米国ゼロックス社からライセンスを受けている商品です。  
商品提供者は富士フイルムビジネスイノベーション株式会社です。  
Xerox、Xerox ロゴ、およびFuji Xerox ロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。